

第 95 回 FM 桐生番組審議会 議事録

1. 開催年月日 2022 年 7 月 5 日 火曜日
2. 開催場所 桐生ガスプラザ 3 階会議室
3. 委員総数 8 名
出席委員数 6 名
出席委員の氏名 板橋英之、岡野紀子、飯野マリエ、星野尚香、小泉充
欠席委員の氏名 大澤善康、中村昌也、豊田れい子
放送事業者側出席者名 坂田道信、天路ひとみ

4. 議題（1）聴取番組について委員からの意見と提案

5. 議事の概要

開会

挨拶

資料配布物の確認（次第・次回聴取番組 CD「お散歩委員会の週末モラトリアム」 2022 年 7 月 2 日 放送分）

報告事項

<新型コロナウイルスの影響>

- ・Web 問診票を活用して水際対策を実施している為もあり、局内での感染は無し。
- ・桐生祭開催が無い分、配信の営業などに力を入れていく。
- ・ビジネスマッチングフェアは配信で参加。
- ・参議院選挙期間中は選挙カーの音声が入らない様に注意している。

次回開催日程 2022 年 9 月 6 日（火）19：00～

6. 審議内容

- ・放送日時：2022 年 5 月 6 日（金）18：10～
- ・番組名：「明日、映画館へ行こう」
- ・出演者：武井洵・神戸俊
- ・番組の内容
過去の作品から話題の新作まで、武井さんが気になった映画作品を毎週 1 本紹介。
ストーリー、俳優、監督など、細かな部分まで独自の視点で詳しく解説していきます。

（1）聴取番組について、委員からの意見

【委員】

- ・声が低く、早くて聞き取りにくかった。声がかもっていた。

- ・1回聞いただけでは内容がわからなかった。
- ・監督・俳優の話が無かったのでアニメなのか？何の映画なのか？と判然としなかった。
- ・あらすじ無しで映画の説明、映画の特徴を話し始めたので、
アニメなのか実写映画なのかが伝わってこなかった。
- ・1回聞いただけでは内容が全くわからず2回聞いた。何回も聞かないと内容が入ってこない。
- ・ハイレベルな俺にはつまらないけれど、皆さんには面白いかもね。という感じに聞こえた。
- ・MCの俺様感が強いキャラを打ち出せば、バズる番組になる気がした。
- ・映画評論家あるあるコントのように聞こえた。
- ・毒づいている感じが面白く、次回も聞きたいと思った。
- ・ついて来られない人は置いていくぞ、という感じ（アシスタントもついて行けてないような感じだった）
- ・番組タイトルとは真逆で、ディスり過ぎてみんな映画館行かないよね？と思ってしまった。
- ・映画の解説というより、映画好きな気持ちが入り込んでいる感じがした。
- ・初めて聞いた人は、素直に「映画館へ行こう」とは思わないのでは。
- ・「多分～」や「～と思う」などの表現が多いので言葉をもう少し考えて話して欲しい。
- ・タイトルに「コント」がついていれば面白い。コントだと思えば楽しく聞ける。
- ・MCの経歴もわかると良かったかも知れない。
- ・MCが真面目な人で、一生懸命話しているのはとても良く伝わった。
- ・聞いている自分が知識がないのか？頭が悪いのか？と考えてしまいながら聞いてしまった。
- ・アシスタントが先に映画の説明をして、皆が知っている映画を俺様感で話すと面白くなるかも知れない。
- ・アシスタントが最初に映画の説明、その後、パーソナリティが映画の話の方が面白い。
- ・番組のタイトルを変えた方が面白くなるのでは。
- ・聞いている間にメモもできず、内容も入ってこない状態で1回目は終わってしまい、2回聞いた。
- ・アシスタントが頑張っている感じが伝わった。

【回答】

- ・元々は、きりゅう映画祭を盛り上げるために始まった桐生青年会議所とのコラボレーション番組。
- ・MCは当時の実行委員から選ばれ、現在は映画祭との関連は無くなったが、継続して放送している。
- ・武井さんは、年間200本程度の映画を観ているほどの映画好きだそうです。
- ・いただいたご意見を参考にして番組制作に磨きをかけていきます。

【その他】

- ・武井さんとアンタイトルMC赤池さんの対談番組を聞いてみたい。

【回答】

- ・実現可能か検討します。

7. 審議機関の答申又は意見の概要の公表

公表の方法 事務所への備置き、自社ホームページ <http://www.fmkiryu.jp/>へ掲載

公表の内容 この書類と同様

公表年月日 送付日と同日

8. その他参考事項 特になし